

特集

難しい話題をどのように伝えるか ——小児科医のコミュニケーション・スキル

1. 遺伝性疾患にかかわる家族とのコミュニケーション 右田王介
2. 胎児診断に基づく情報提供と家族支援 齋藤美香
3. 新生児仮死
——予想していない出生直後の急変をどう伝えるか 加部一彦
4. てんかん診断の情報提供とステイグマからの脱却 宮本雄策
5. がん・白血病の病名告知をめぐる課題 真部 淳
6. 救急外来での子どもの死 野澤正寛
7. 小児集中治療室における終末期医療の議論 西村奈穂
8. 脳死診断・脳死下臓器移植にかかわる情報提供 荒木 尚
9. リエゾン精神科医の立場から 菊地祐子
10. 子どもを突然なくした家族の立場から 坂下裕子

●目で見える小児科

典型的な皮膚病変を呈し膿疱性乾癬と診断した6歳女児 田畑恭輔

●診療

小児四肢疼痛の鑑別診断 相澤悠太

●トピックス

市中病院におけるロタウイルス胃腸炎入院の検討 小柳晴加

●症例

特徴的なミオクロヌス症状のみから診断した

ミオクロヌス・ジストニア症候群 (DYT11 ジストニア) の1例 水谷修平

●[連載] 実例でわかる臨床研究入門

(第1回) おもしろい・ワクワクする臨床を研究から 川口 敦

●[連載] 最近の外国業績より

免疫 日本医科大学小児科学教室

(編集の都合により、一部変更される場合があります)